

2019年度グッドデザイン賞



◆ 国産 CLT スラブを活用したモデルハウス ◆

◆ 『 KOJIMACHI TERRACE 』 ◆

三菱地所ホーム株式会社（本社：東京都港区赤坂 社長 加藤博文）は、「国産 CLT スラブを活用したモデルハウス」、「KOJIMACHI TERRACE」でグッドデザイン賞（G マーク）を受賞しましたのでお知らせします。昨年に続き2年連続の受賞となります。

<2019年度グッドデザイン賞 受賞プロジェクト一覧（全2件）>

【 連続両面大開口と国産 100%CLT スラブによる深い軒下空間を有する千里・新宿モデルハウス 】

【 オフィスビル 『 KOJIMACHI TERRACE 』 】



千里ホームギャラリー



新宿ホームギャラリー



KOJIMACHI TERRACE

三菱地所ホームは、今後も楽しい家づくりと安心・安全の技術で、快適に末永く住み継がれる真に価値ある住まいを提供してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

三菱地所ホーム株式会社 事業推進部 TEL：03-6887-8140



【受賞対象の紹介】

1. 連続両面大開口と国産 100%CLT スラブによる深い軒下空間を有する千里・新宿モデルハウス



「ハイプロテクトウォール構法」と、「3D TIMBER FRAME」によって可能となった大空間と 8m の連続両面大開口に加え、CLT※を床版に使用することで2方向はね出しによる伸びやかな軒下空間を生み出した。

大きな軒下空間は、夏は直射日光を避け、日照時間の短い冬には柔らかな光を室内の奥まで長く届かせる。

水平方向に伸びる CLT スラブとフラットな底で構成されるダブルラインをシンプルなキューブ型と組み合わせ、『水平・垂直・平行』のラインを基調とした。整然として連続性のある造形美は、CLT 活用のデザイン確立により、CLT の普及と国産材の利用を広げていく。

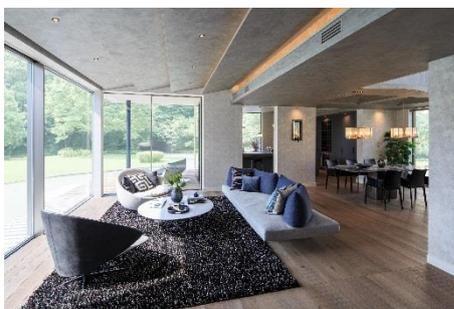
※CLT…Cross Laminated Timber の略。1995 年頃からオーストリアを中心として発展してきた新しい 構造材で、板の層を各層で互いに直交するように積層接着した大判パネルのこと。

・評価コメント

このような大きな軒下空間は CLT に向いているのかもしれない。大きな半屋外空間を構造体を跳ね出すことによってつくる場合、一般的にヒートブリッジが問題となるが、厚板の CLT であれば懸念は少ない。大手ハウスメーカーが国産材 CLT に取り組むことは、供給体制を充実させていく上で有意義なことである。それだけにとどまらず、CLT ならではの魅力的な空間、大きな中間領域というこれまでになかった質の空間を提示したことも、評価したい。



CLT は、RC や鉄骨に比べて炭素貯蔵量が多く、地球温暖化といった環境課題解決の観点からもサステナブルな資材と言える。



夏場は深い軒下により、直射日光が入り込むのを防ぎ、太陽の角度が低くなる冬場はやわらかな光を家の奥まで届かせ光熱費を抑える。



CLT を床版に使用することで2方向のはね出しの伸びやかな軒下空間が可能となり、木造 2×4 の可能性を広げる。

●「千里ホームギャラリー」概要

所在地：大阪府吹田市千里万博公園 1-7
構造・規模：ツーバイ NEXT 構法※・地上 2 階建
延床面積：259.88 m²
竣工：2018 年 11 月

●「新宿ホームギャラリー」概要

所在地：東京都新宿区百人町 2-2-32
構造・規模：ツーバイ NEXT 構法※・地上 2 階建
延床面積：223.69 m²
竣工：2019 年 4 月

※優れた性能をもつ木造 2×4 工法を耐震性、耐久性、省エネ性に加え、空間創造の自由度まで、三菱地所ホームの独自技術で進化させたオリジナル構法

2. オフィスビル『KOJIMACHI TERRACE』



東京・麹町に建設された、地下1階、地上11階のオフィスビル。通常のオフィスビルは気密性が高く、空調設備によって完全制御されているため、室内から天気の変化や季節の移ろい、そして街の気配などは感じ取りにくい。そこで、外の空気や気配を建物内に積極的に取り込むことで、外部との繋がりが感じられるオフィスにしたいと考えた。

・評価コメント

オフィスビルの新たなデザイン提案が明確になされている。外気の取り込みを重視した設計やその結果としての多様な空間の創出。そして特徴的なファサード表現は、これまでの機能体かつフォーマルな印象をつくろうとするオフィスビルデザインの一般的なアプローチとは異なり、伝統や環境への意志を形にあらわす努力が感じられ、新たな潮流につながるように思える。これから周辺の建築環境にも良い影響を与える予感も感じられた。

尚、本作品についてはデザイン振興会恒例の「私の選んだ一品」にも推薦されている。



●「KOJIMACHI TERRACE」概要

所在地：東京都千代田区麹町三丁目1番地

構造・規模：鉄筋コンクリート造 地上11階、地下1階

敷地面積：281.19㎡ / 建築面積：229.84㎡

延床面積：2,374.84㎡ / 事業主：株式会社横浜駅前ビルディング

建築デザイン：有限会社nendo×株式会社IKAWAYA 建築設計

設計：三菱地所ホーム株式会社

施工：三菱地所ホーム株式会社

竣工：2018年9月